

\*前期比：D I・季節調整済

景況

今期の業況判断DI値は-51と前期の予想DI値を9ポイント上回り、実績に比べると7ポイント改善する結果となりました。売上、収益、資金繰りはともに改善しました。設備投資については、車両を中心に前期に比べ4ポイント減少し、9%の実施となりました。

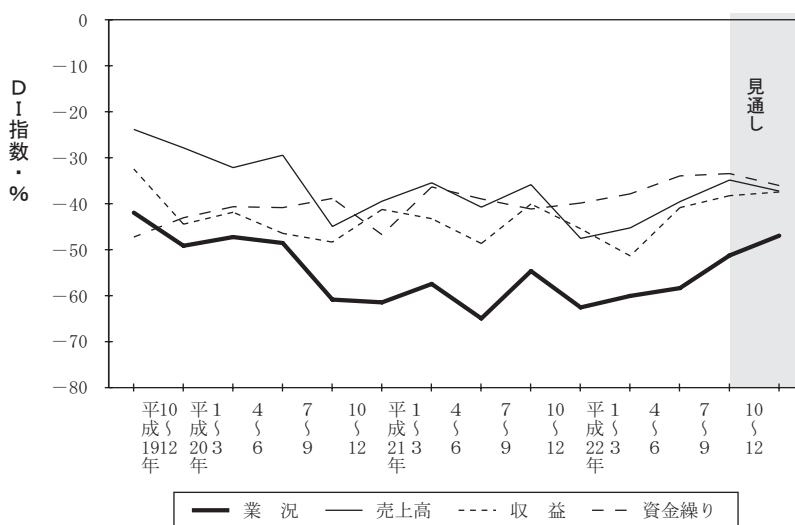
来期の予想業況判断DI値は-47と今期より4ポイント改善すると予想しています。売上、販売・仕入価格、資金繰りは後退し、収益は改善すると予想しています。設備投資については、車両を中心に今期に比べ1ポイント減少し、8%の実施と予想しています。

調査員のコメント

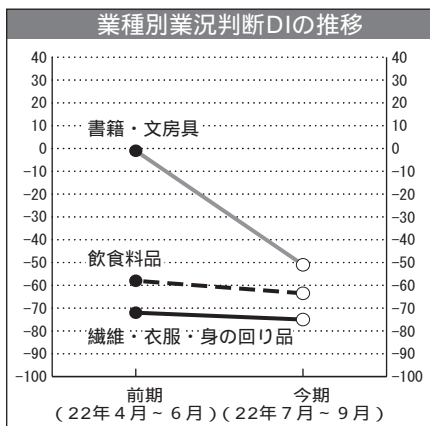
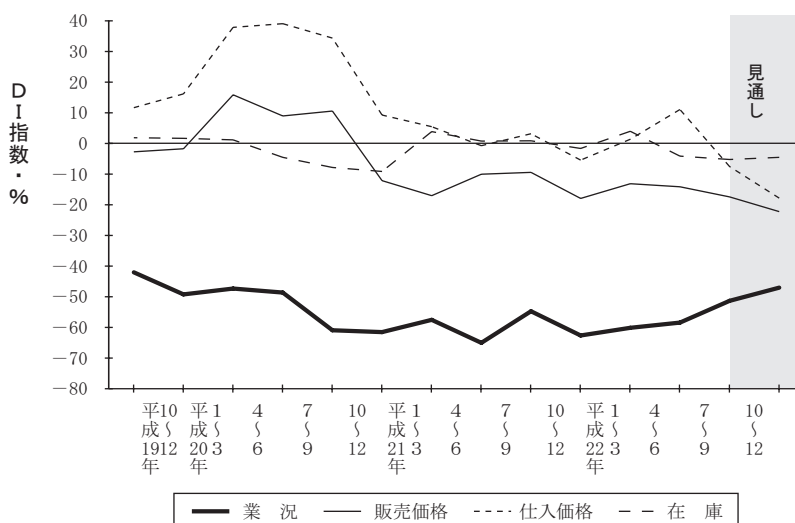
■猛暑により、燃料の売上は昨年に比べ減少している。秋冬の気温しだいで売上は変動する。  
(LPガス小売業)

■猛暑により、野菜の値上がりが大きく、飲料品は売れるものの食材が思うように売れず収益に影響した。  
(飲食料点小売業)

景況の推移



主な指標の動き



順位	問題点	割合
1位	売上の停滞・減少(1)	68%
2位	大型店との競争の激化(2)	37%
3位	同業者間の競争の激化(3)	31%

順位	施策	割合
1位	経費を節減する(1)	58%
2位	品揃えを改善する	36%
3位	売れ筋商品を取り扱う(3)	26%

\* ( )は前回順位

残業、人手、設備状況

